

車座ミーティングの実施

概要

- 平成28年7月15日～平成29年3月3日の間、延べ18回開催（本部6回、HPC6回、代々木1回、支所（仙台、大阪）5回）
- 課長補佐級以下の職員を対象として、計189名（対象職員の約26%）が参加

主な意見

- フリートークにて「教育・研修」、「交流」、「情報共有」、「業務改善」、「人事（採用・異動）」、「業務の引継ぎ」、「評価」、「労働環境・福利厚生」など計156件（別紙）の意見を集約

平成28年12月に部署横断的な「風通し検討プロジェクト」（風通しPT）を立ち上げ、「風通しのよい職場」の実現に向けた具体的な方策について、計10回の会議を通じて検討



風通しPTが考える「風通しのよい職場」とは。

- タテ関係の風通しがよいこと ⇒ 上司が部下の意見を吸い上げ、その結果がフィードバックされること。
- ヨコ関係の風通しがよいこと ⇒ 部署横断的な情報・知識・人脈を持ち、トータルに物事を判断して行動できること。

JSCの風通しをよくするための「5つの提案」

（💰：ある程度のコストの発生が見込まれるもの。）

1. 研修機会の充実

- JSC内部の人材を積極的に活用し、各部等や役職において培われた知識や情報を共有できる研修機会を充実させることにより、職員がJSCに関する知識や情報を幅広く理解し、トータルで判断して行動する意識（全体知）を持って働けることを目指す。

（1）新人研修の充実

- ・ 実務的な研修や体験型の研修の実施
- ・ 資料等のデータの共有化

（2）中間管理職※を対象とした研修の充実

- ・ 管理職等を講師とした研修の実施 💰
- ・ 研修を実践する機会（OJT）の提供

（3）業務説明会の開催

- ・ 各部等の業務や課題の共有
- ・ 資料等のデータの共有化

※ 課長補佐級～係長級

2. JSCニュースの充実

- 各部等单位で開催する研修やイベント、自主的な勉強会の開催等の情報を事前にお知らせし、相互交流の促進ツールとして積極的に活用する。

- ・ スポーツ大会や交流イベント、研修会や勉強会等の情報が事前にわかるページ等を設けて、積極的に情報提供を行う。

3. 「顔が見える」職員録等の作成

- 日常業務をする中、担当者同士の顔と名前を一致させ、部署間等の円滑なコミュニケーションの促進を図る（実施にあたっては、個人情報への取扱いに十分に配慮する。）。

- ・ JSC職員の顔写真が入った一覧表の作成
- ・ 民間企業（例えば、株式会社カオナビなど）への委託 💰

4. 交流の場の提供

- 昼休み等の空き時間における会議室の利活用や空きスペースの活用を促進し、役職員間が気軽に交流でき、意見交換や情報共有の場としての利活用を通じて、日頃の業務の円滑な推進を図る。

- ・ 空き会議室等の利用に関する必要最低限のルールの整備
- ・ 民間企業（例えば、5TSUBO CAFEなど）の活用 💰

5. 新たな人事評価制度の導入

- 管理職を対象に、同格者や部下から評価を得る360度評価制度（多面評価制度）を導入し、上司が部下の意見を吸い上げ、その結果がフィードバックされる環境を形成する（実施にあたっては、労働組合との意見交換等のプロセスが必要。）。

- ・ 業務改善を目的とした360度フィードバック制度の導入（寝屋川市の事例を参照）
- ・ 民間企業（例えば、株式会社Fusicなど）への委託 💰

▶ 上記5つの方策を土台として、個別の業務課題を検討・解決できる体制を構築する。

風通し検討プロジェクト「5つの提案」想定スケジュール（案）

▶ 短期的な視点から実行可能と考えられる施策

5つの提案	コスト	平成29年度							平成30年度
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
1. 研修機会の充実									
(1) 新人研修の充実					テーマ設定等	研修の企画・立案		リハーサル	実行
(2) 中間管理職を対象とした研修の実施		テーマ設定等	研修の企画・立案等	実行					
		テーマ設定、業者の選定	開催周知	実行					
(3) 業務説明会の開催		研修スケジュール作成・周知		研修の企画・立案	実行	研修資料等の活用			
2. J S C ニュースの充実									
		掲載欄拡充 (対応済)							
3. 「顔が見える」職員録等の作成									
		管理運用ルール等の作成	各部等に作業依頼		運用開始				
		仕様や検討事項の洗い出し		業者選定	業者との打合せ、職員向け周知（研修の開催等を含む）			運用開始	
4. 交流の場の提供									
空き会議室等の利用に関するルール整備		検討事項の洗い出し、ルールの作成		運用開始					
民間企業を活用した交流の場の整備 <small>※西が丘管理部を想定。本部は新ビル移転後。</small>		仕様や検討事項の洗い出し		業者選定	業者との打合せ、職員向け周知（利用ルール等）			運用開始	

▶ 中・長期的な視点から実行可能と考えられる施策

5つの提案	コスト	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
5. 新たな人事評価制度の導入							
		課題や検討事項等の洗い出し	360度フィードバック制度導入（案）の作成	運用マニュアルの作成、360度フィードバック制度の運用開始、360度評価制度導入（案）の作成		職員への周知、運用マニュアル作成	360度評価制度の運用開始
		課題や検討事項等の洗い出し、導入（案）作成	業者選定	業者との打合せ、研修開催等			運用開始